



2026年6月9日

各位

会社名 古河電気工業株式会社
代表者名 取締役社長 森平 英也
(コード:5801 東証プライム市場)
問合せ先 IR部長 間瀬 幹成
(TEL. 03-6281-8540)

完全子会社の吸収合併(簡易合併・略式合併)に関するお知らせ

当社は、本日、当社の完全子会社である古河ファイテロプティカルコンポーネンツ株式会社(以下「FFOC社」といいます。)を吸収合併(以下「本吸収合併」といいます。)することを決定いたしましたので下記のとおりお知らせいたします。

なお、本吸収合併は、当社の完全子会社を対象とする吸収合併であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

記

1. 本吸収合併の目的

当社および当社の完全子会社である FFOC 社は、最先端の光通信ネットワークを支える光デバイス、光コンポーネントをグローバルに提供しております。このうち、当社グループの注力領域であるデータセンタ市場向け製品においては、事業環境・プラットフォームの変化が極めて速く、これに適応した迅速な新製品開発が求められております。かかる認識のもと、当社は、経営資源活用の最大化および意思決定の迅速化を図ることを目的として、本吸収合併を実施することと致しました。本吸収合併により、要素技術開発から顧客へのプロモーションに至るまでの一体的な事業運営体制を構築し、両社の強みを活かした事業運営と意思決定の迅速化を実現することで、光デバイスおよび光コンポーネント事業の競争力強化を推進してまいります。

2. 本吸収合併の要旨

(1) 本吸収合併の日程

本吸収合併の決定日	2026年6月9日
本吸収合併契約締結日	2026年7月31日(予定)
本吸収合併予定日(効力発生日)	2027年4月1日(予定)

※ 本吸収合併は、当社において会社法第 796 条第 2 項に規定する簡易合併、FFOC 社においては会社法第 784 条第 1 項に定める略式合併に該当するため、両社とも合併契約承認に関する株主総会決議を経ずに行います。

(2) 本吸収合併の方式

当社を存続会社とし、FFOC 社を消滅会社とする吸収合併方式であり、FFOC 社は解散いたします。

(3) 本吸収合併に係る割当ての内容

完全子会社との合併のため、本吸収合併に際しての新株式の発行および金銭等の交付はありません。

(4) 消滅会社の新株予約権および新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

3. 本吸収合併の当事会社の概要(2026年3月31日現在)

	存続会社	消滅会社
① 名称	古河電気工業株式会社	古河ファイテルオプティカルコンポーネンツ株式会社
② 所在地	東京都千代田区大手町二丁目 6 番 4 号	東京都千代田区内神田二丁目 16 番 8 号
③ 代表者の役職・氏名	取締役社長 森平英也	取締役社長 山根隆志
④ 事業内容	情報通信用光ケーブル、メタル電線、電力用ケーブル、自動車用ワイヤハーネス等の開発、製造及び販売に関する事業	光コンポーネント製品の開発、製造、販売
⑤ 資本金	69,395 百万円	100 百万円
⑥ 設立年月日	1896 年 6 月 25 日	2007 年 9 月 19 日
⑦ 発行済株式数	70,666,917 株	4,000 株
⑧ 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
⑨ 大株主および持株比率	日本マスタートラスト信託銀行株式会社 (信託口) 16.74% 株式会社日本カストディ銀行 (信託口) 6.48% 朝日生命保険相互会社 1.93% HSBC-FUND SERVICES HSBC-006 MF EFM 1.56% 野村信託銀行株式会社 (投信口) 1.51% みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 朝日生命保険口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行 1.49% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001 1.44% JP MORGAN CHASE BANK 385781 1.43% みずほ信託銀行株式会社 退職給付信託 みずほ銀行口 再信託受託者 株式会社日本カストディ銀行 1.38% BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC) 1.37%	古河電気工業株式会社 100%

直前事業年度の経営成績および財政状態

	古河電気工業株式会社	古河ファイテルオプティカルコンポーネンツ株式会社
決算期	2026 年 3 月期 (連結)	2026 年 3 月期 (単体)
純資産	435,231 百万円	4,977 百万円
総資産	1,066,372 百万円	9,903 百万円
1 株当たりの純資産	5,928.21 円	1,244,498.79 円
売上高	1,307,560 百万円	11,796 百万円
営業利益または営業損失(△)	63,856 百万円	△1,160 百万円
経常利益または経常損失(△)	75,858 百万円	△1,037 百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	72,514 百万円	△244 百万円

または当期純損失(△)		
1株当たりの当期純利益 または当期純損失(△)	1,030.17 円	△61,055.63 円

5. 本吸収合併後の状況

本吸収合併により、吸収合併存続会社である当社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

6. 今後の見通し

本吸収合併は、完全子会社との合併であるため、当社連結業績への影響は軽微です。

以上

(参考) 当期連結業績予想(2026年5月12日公表分)および前期連結実績

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (2027年3月期)	1,460,000 百万円	95,000 百万円	100,000 百万円	82,000 百万円
前期連結実績 (2026年3月期)	1,307,560 百万円	63,856 百万円	75,858 百万円	72,514 百万円